

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（設定日：2012年5月14日）
運用方針	主としてマザーファンドへの投資を通じて、オーストラリア・ドル（豪ドル）建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資を行うことにより、安定的な利息収益の確保を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 <b>短期豪ドル債マザーファンド</b> 豪ドル通貨建ての高格付けの公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■主として短期豪ドル債マザーファンドへの投資を通じて、高格付けの豪ドル建ての公社債および短期金融商品へ実質的に投資することにより、安定した利息収益の確保を目指します。 ■投資する有価証券は、原則として取得時において、長期格付けでA格以上、短期格付けでA1／P1以上の格付けを取得しているものとします。 ■原則として為替ヘッジは行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使により取得したものに限り、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 <b>短期豪ドル債マザーファンド</b> ■株式への投資割合は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使により取得したものに限り、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年2回（原則として毎年4月および10月の7日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)</div>

# 短期豪ドル債オープン (年2回決算型) 【運用報告書(全体版)】

(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

## 第 21 期

決算日 2022年10月7日

### 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは主としてマザーファンドへの投資を通じて、オーストラリア・ドル（豪ドル）建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資を行うことにより、安定的な利息収益の確保を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(参考指数) BBSW AUD 1Month	公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 金 騰 落 中 率	分 配 込 金 騰 落 中 率			
17期(2020年10月7日)	円 11,136	円 0	% 14.0	0.0900	% 99.0	百万円 3,025
18期(2021年4月7日)	12,497	0	12.2	0.0100	97.3	2,722
19期(2021年10月7日)	12,028	0	△ 3.8	0.0100	97.8	2,276
20期(2022年4月7日)	13,486	0	12.1	0.0200	98.0	2,197
21期(2022年10月7日)	13,436	0	△ 0.4	2.6386	98.2	1,990

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※外国の指数は基準価額の反映を考慮して、前営業日の値を使用しています。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参考指数) BBSW AUD 1Month	公 社 債 率 組 入 比
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2022年4月7日	円 13,486	% —	0.0200	% 98.0
4月末	13,290	△1.5	0.1004	98.3
5月末	13,297	△1.4	0.5300	98.7
6月末	13,511	0.2	1.1420	98.0
7月末	13,599	0.8	1.6500	97.7
8月末	13,740	1.9	2.0552	99.1
9月末	13,572	0.6	2.6701	98.9
(期 末) 2022年10月7日	13,436	△0.4	2.6386	98.2

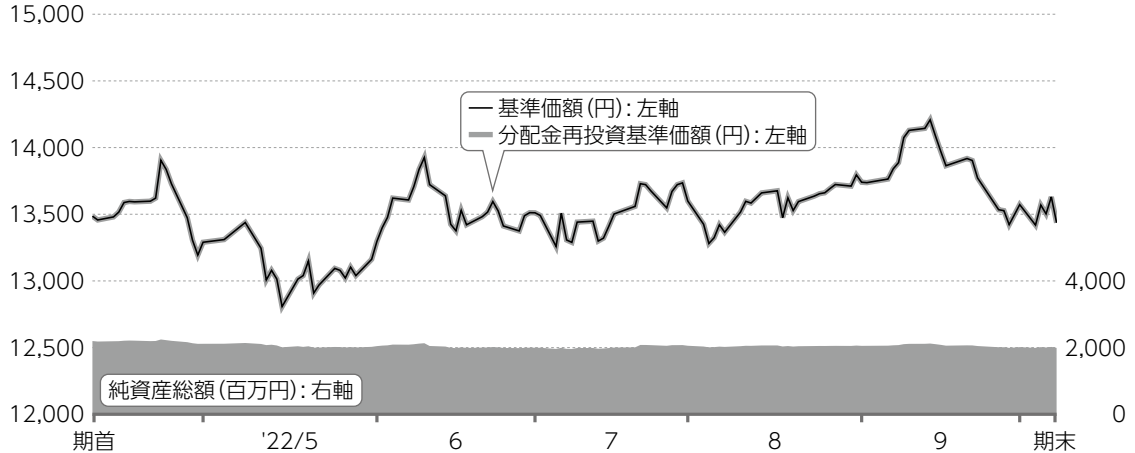
※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2022年4月8日から2022年10月7日まで）

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	13,486円
期末	13,436円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	-0.4% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドはBBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、基準価額等の推移のグラフに併記しておりません。

### 基準価額の主な変動要因(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

主として短期豪ドル債マザーファンドへの投資を通じて、豪ドル建ての高格付けの公社債および短期金融商品へ実質的に投資することにより、安定した利息収益の確保を目指して運用を行いました。

#### 上昇要因

- 豪ドル円相場が上昇したこと  
RBA（オーストラリア準備銀行）が政策金利を引き上げ、オーストラリア債券市場で金利が上昇するなか、日本銀行はハト派（景気を重視する立場）的な姿勢を維持し、金利差の拡大で豪ドル高・円安基調となりました。
- 実質的に保有している債券からインカムゲインを得たこと

#### 下落要因

- 実質的に保有する債券の利回りが上昇（価格は下落）したこと  
グローバルにインフレ指標が上昇するなかで各国中央銀行がタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な姿勢を強め、グローバルに債券が売られるなかオーストラリア債券の利回りも上昇しました。

### 投資環境について（2022年4月8日から2022年10月7日まで）

運用期間におけるオーストラリアの債券市場は下落しました。また、為替市場では豪ドルに対して小幅な円安となりました。

#### 債券市場

運用期間を通じて、債券市場は下落しました。インフレ指標の上昇が続いたことで各国の中央銀行はタカ派的な姿勢を強め、速いペースで利上げが実施されたことで債券市場では利回りが大幅に上昇しました。オーストラリアでは4月のCPI（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことや、RBAが市場予想を上回る幅で利上げを実施したことが運用期間の前半の利回り上昇要因となりました。その後、景気減速懸念で利回りが一時的に低下する場面はあったものの、運用期間の後半には再びインフレ高止まりが意識され、中央銀行が利上げを継続

するなかで債券市場が軟調となり、オーストラリア債券市場でも利回りが上昇しました。

#### 為替市場

運用期間末の豪ドル・円は、運用期間の初めと比較して小幅な上昇となりました。オーストラリア債券市場で利回りが大きく上昇したことが豪ドル高要因となった一方、利上げに伴いグローバルに株式市場が下落基調となったことはリスクセンチメント（市場心理）に敏感な豪ドルの下落要因となり、運用期間末の豪ドル・円は小幅高となりました。

### ポートフォリオについて（2022年4月8日から2022年10月7日まで）

#### 当ファンド

主要投資対象である短期豪ドル債マザーファンドを運用期間を通じて高位に組み入れました。

#### 短期豪ドル債マザーファンド

##### ●ポートフォリオ

ポートフォリオのデュレーション\*は、長めを基本としつつ機動的にコントロールしました。運用期間の初めは利回りが上昇基

## 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

調となるなか、変動利付債から固定利付債へ一部を入れ替えることで段階的にデュレーションを引き上げ、ポートフォリオの利回りを高めました。その後、6～7月に利回りが低下に転じるなか、7月後半にはデュレーションを引き下げました。8月以降は、再び債券市場が軟調となり利回りが上昇するなかで再び段階的にデュレーションを引き上げた一方、運用期間末にはRBAの利上げ幅が市場予想を下回ったことで

利回りが低下したため、再度引き下げるなど機動的に対応しました。社債比率は、主に新発債の組み入れを運用期間を通して引き上げ、利回り上昇を図りました。

\*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い(大きい)ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

### ベンチマークとの差異について(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークを設けておりません。BBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、当ファンドの基準価額の騰落率との対比をしておりません。

### 分配金について(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第21期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	5,559

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りとしたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に基づき、短期豪ドル債マザーファンドへの投資を通じて、豪ドル建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資することにより、安定した利息収益の確保を目指して運用を行います。

### 短期豪ドル債マザーファンド

R B Aは10月の理事会で利上げを行ったものの利上げ幅は市場予想および前回利上げ時を下回り、金融市場ではハト派的とされました。オーストラリアではインフレ指標が他国対比で抑制されており、R B AはF R B（米連邦準備制度理事会）など欧米の中央銀行対比ではハト派的な姿勢を示しています。今後の利上げ幅は経済指標次第としているものの、オーストラリア債券市場は相対的に堅調に推移する可能性があるとみています。一方で欧米では当面は速いペースでの利上げと債券市場の利回り上昇圧力が継続するとみられ、オーストラリアでもボラティリティ（価格変動性）の高い展開が予想されることから、市場の動向を見極めつつ機動的にデュレーションをコントロールする方針です。また、利上げに伴うリスクセンチメントの悪化で社債市場はやや軟調となっているものの、割安な銘柄も散見されることから社債比率は高めとしつつ、機動的な入れ替えを検討します。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。

## 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

### 1万口当たりの費用明細（2022年4月8日から2022年10月7日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信託報酬</b>	<b>67円</b>	<b>0.498%</b>	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数)</b> <b>期中の平均基準価額は13,521円です。</b>
（投信会社）	(33)	(0.244)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(31)	(0.233)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.022)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>－</b>	<b>－</b>	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b> 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(－)	(－)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>－</b>	<b>－</b>	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b> 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(－)	(－)	
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
<b>(d) その他費用</b>	<b>3</b>	<b>0.022</b>	<b>その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b>
（保管費用）	(2)	(0.016)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.005)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合計</b>	<b>70</b>	<b>0.520</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

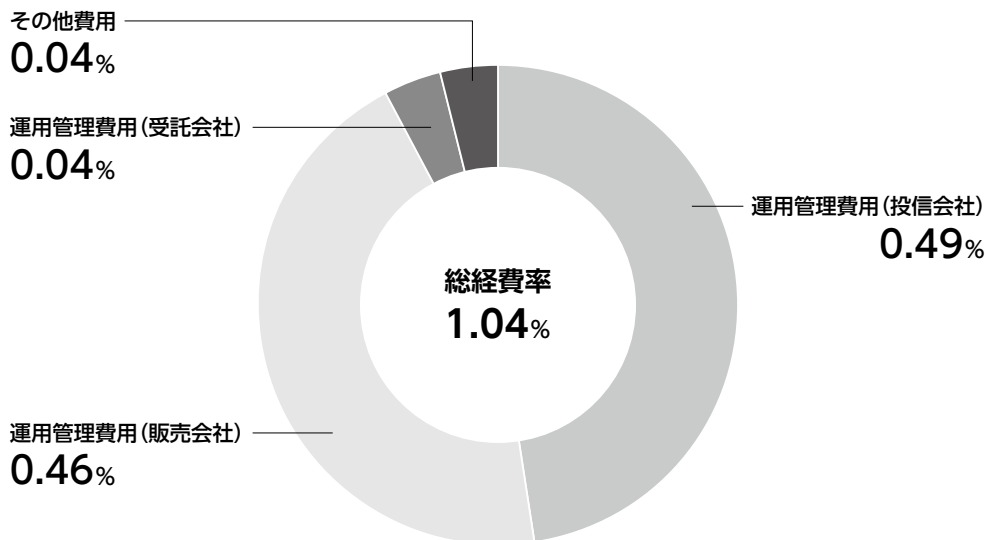
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。





## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.04%です。

## 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

### ■ 当期中の売買及び取引の状況（2022年4月8日から2022年10月7日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
短期豪ドル債マザーファンド	千口 34,459	千円 93,244	千口 113,573	千円 303,557

### ■ 利害関係人との取引状況等（2022年4月8日から2022年10月7日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 （2022年4月8日から2022年10月7日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

### ■ 組入れ資産の明細（2022年10月7日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)		期 末	
	口 数	口 数	評 価	額
短期豪ドル債マザーファンド	千口 821,742	千口 742,628	千円 1,991,134	

※短期豪ドル債マザーファンドの期末の受益権総口数は39,096,033,785口です。

### ■ 投資信託財産の構成

（2022年10月7日現在）

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
短期豪ドル債マザーファンド	千円 1,991,134	% 99.4
コール・ローン等、その他	12,355	0.6
投資信託財産総額	2,003,490	100.0

※短期豪ドル債マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（104,517,290千円）の投資信託財産総額（105,091,932千円）に対する比率は99.5%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=93.02円です。

## 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2022年10月7日現在）

項 目	期 末
(A) 資 産	2,003,490,376円
コール・ローン等	250,475
短期豪ドル債 マザーファンド(評価額)	1,991,134,772
未 収 入 金	12,105,129
(B) 負 債	13,201,171
未 払 解 約 金	2,868,914
未 払 信 託 報 酬	10,218,812
そ の 他 未 払 費 用	113,445
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	1,990,289,205
元 本	1,481,288,206
次 期 繰 越 損 益 金	509,000,999
(D) 受 益 権 総 口 数	1,481,288,206口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,436円

※当期における期首元本額1,629,235,108円、期中追加設定元本額118,618,122円、期中一部解約元本額266,565,024円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

### ■ 損益の状況

（自2022年4月8日 至2022年10月7日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 122円
受 取 利 息	8
支 払 利 息	△ 130
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	2,445,533
売 買 益	9,660,167
売 買 損	△ 7,214,634
(C) 信 託 報 酬 等	△ 10,332,257
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△ 7,886,846
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	239,746,163
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	277,141,682
(配 当 等 相 当 額)	( 571,894,770)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△294,753,088)
(G) 合 計(D + E + F)	509,000,999
次 期 繰 越 損 益 金(G)	509,000,999
追 加 信 託 差 損 益 金	277,141,682
(配 当 等 相 当 額)	( 572,075,510)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△294,933,828)
分 配 準 備 積 立 金	251,448,252
繰 越 損 益 金	△ 19,588,935

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投資の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投資には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	11,702,089円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	572,075,510
(d) 分配準備積立金	239,746,163
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	823,523,762
1万口当たり当期分配対象額	5,559.51
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

### ■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

# 短期豪ドル債マザーファンド

第39期（2022年4月8日から2022年10月7日まで）

信託期間	無期限（設定日：2003年4月18日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オーストラリア・ドル（豪ドル）通貨建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資を行うことにより、安定的な利息収益の確保を目指して運用します。</li> <li>■ 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</li> </ul>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 率	(参考指数) BBSW AUD 1Month	公 社 債 率	純 資 産 額	
						期 騰 落 率
35期（2020年10月7日）	円	21,791	%	0.0900	99.0	百万円 133,333
36期（2021年4月7日）		24,563	12.7	0.0100	97.3	132,256
37期（2021年10月7日）		23,767	△ 3.2	0.0100	97.8	116,266
38期（2022年4月7日）		26,756	12.6	0.0200	98.0	116,554
39期（2022年10月7日）		26,812	0.2	2.6386	98.2	104,826

※外国の指数は基準価額の反映を考慮して、前営業日の値を使用しています。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

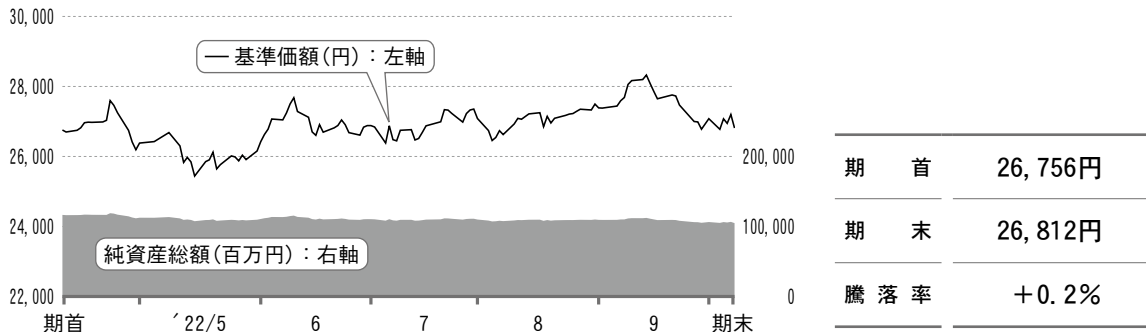
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	(参考指数) BBSW AUD 1Month	公 社 債 率	
					騰 落 率
(期 首) 2022年4月7日	円	26,756	%	0.0200	98.0
4月末		26,383	△1.4	0.1004	97.6
5月末		26,424	△1.2	0.5300	98.5
6月末		26,882	0.5	1.1420	97.8
7月末		27,085	1.2	1.6500	97.4
8月末		27,388	2.4	2.0552	98.7
9月末		27,079	1.2	2.6701	98.4
(期 末) 2022年10月7日		26,812	0.2	2.6386	98.2

※騰落率は期首比です。

## 1 運用経過

### ▶ 基準価額等の推移について（2022年4月8日から2022年10月7日まで）

#### 基準価額等の推移



※当ファンドはBBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、基準価額等の推移のグラフに併記しておりません。

### ▶ 基準価額の主な変動要因（2022年4月8日から2022年10月7日まで）

オーストラリア・ドル（豪ドル）通貨建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資することにより、安定した利息収益の確保を目指して運用を行いました。

#### 上昇要因

- ・豪ドル円相場が上昇したこと  
RBA（オーストラリア準備銀行）が政策金利を引き上げ、オーストラリア債券市場で金利が上昇するなか、日本銀行はハト派（景気を重視する立場）的な姿勢を維持し、金利差の拡大で豪ドル高・円安基調となりました。
- ・保有している債券からインカムゲインを得たこと

#### 下落要因

- ・保有する債券の利回りが上昇（価格は下落）したこと  
グローバルにインフレ指標が上昇するなかで各国中央銀行がタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な姿勢を強め、グローバルに債券が売られるなかオーストラリア債券の利回りも上昇しました。

### ▶ 投資環境について（2022年4月8日から2022年10月7日まで）

運用期間におけるオーストラリアの債券市場は下落しました。また、為替市場では豪ドルに対して小幅な円安となりました。

#### 債券市場

運用期間を通じて、債券市場は下落しました。インフレ指標の上昇が続いたことで各国の中央銀行はタカ派的な姿勢を強め、速いペースで利上げが実施されたことで債券市場では利回りが大幅に上昇しました。オーストラリアでは4月のCPI（消費者物価指数）が市場予想を上回ったことや、RBAが市場予想を上回る幅で利上げを実施したことが運用期間の前半の利回り上昇要因となりました。その後、景気減速懸念で利回りが一時的に低下する場面はあったものの、運用期間の後半には再びインフレ高止まりが意識され、中央銀行が利上げを継続するなかで債券市場が軟調となり、オーストラリア債券市場でも利回りが上昇しました。

#### 為替市場

運用期間末の豪ドル円は、運用期間の初めと比較して小幅な上昇となりました。オーストラリア債券市場で利回りが大きく上昇したことが豪ドル高要因となった一方、利上げに伴いグローバルに株式市場が下落基調となったことはリスクセンチメント（市場心理）に敏感な豪ドルの下落要因となり、運用期間末の豪ドル円は小幅高となりました。

### ▶ ポートフォリオについて（2022年4月8日から2022年10月7日まで）

#### ポートフォリオ

ポートフォリオのデュレーション\*は、長めを基本としつつ機動的にコントロールしました。運用期間の初めは利回りが上昇基調となるなか、変動利付債から固定利付債へ一部を入れ替えることで段階的にデュレーションを引き上げ、ポートフォリオの利回りを高めました。その後、6～7月に利回りが低下に転じるなか、7月後半にはデュレーションを引き下げました。8月以降は、再び債券市場が軟調となり利回りが上昇するなかで再び段階的にデュレーションを引き上げた一方、運用期間末にはRBAの利上げ幅が市場予想を下回ったことで利回りが低下したため、再度引き下げるなど機動的に対応しました。社債比率は、主に新発債の組み入れを運用期間を通して引き上げ、利回り上昇を図りました。

\*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

---

▶ **ベンチマークとの差異について（2022年4月8日から2022年10月7日まで）**

---

当ファンドは運用の指標となるベンチマークを設けておりません。BBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、当ファンドの基準価額の騰落率との対比をしておりません。

## **2 今後の運用方針**

RBAは10月の理事会で利上げを行ったものの利上げ幅は市場予想および前回利上げ時を下回り、金融市場ではハト派的とされました。オーストラリアではインフレ指標が他国対比で抑制されており、RBAはFRB（米連邦準備制度理事会）など欧米の中央銀行対比ではハト派的な姿勢を示しています。今後の利上げ幅は経済指標次第としているものの、オーストラリア債券市場は相対的に堅調に推移する可能性があるかとみています。一方で欧米では当面は早いペースでの利上げと債券市場の利回り上昇圧力が継続するとみられ、オーストラリアでもボラティリティ（価格変動性）の高い展開が予想されることから、市場の動向を見極めつつ機動的にデュレーションをコントロールする方針です。また、利上げに伴うリスクセンチメントの悪化で社債市場はやや軟調となっているものの、割安な銘柄も散見されることから社債比率は高めとしつつ、機動的な入れ替えを検討します。

## 短期豪ドル債マザーファンド

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2022年4月8日から2022年10月7日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) そ の 他 費 用	4円	0.016%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
（保 管 費 用）	(4)	(0.016)	
（そ の 他）	(0)	(0.000)	
合 計	4	0.016	

期中の平均基準価額は26,908円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年4月8日から2022年10月7日まで)

#### 公社債

		買 付 額	売 付 額	
外 国	オーストラリア	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	
		国債証券	18,963	9,436
		特殊債証券	33,246	105,284 (15,000)
		社債証券	160,878 (27,900)	

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※（ ）内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

※社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2022年4月8日から2022年10月7日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年4月8日から2022年10月7日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。



## 短期豪ドル債マザーファンド

### ■ 組入れ資産の明細 (2022年10月7日現在)

公社債

#### A 債券種類別開示

外国 (外貨建) 公社債

区 分	期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちBBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 1,125,010	千オーストラリア・ドル 1,106,431	千円 102,920,285	% 98.2	% -	% 7.0	% 59.2	% 31.9
合 計	-	-	102,920,285	98.2	-	7.0	59.2	31.9

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

#### B 個別銘柄開示

外国 (外貨建) 公社債

区 分	銘 柄	種 類	期				末	
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT	国 債 証 券	0.2500	千オーストラリア・ドル 10,000	千オーストラリア・ドル 9,396	千円 874,081	2024/11/21	
	CORP ANDINA DE FOMENTO	特 殊 債 券	3.4000	10,000	9,854	916,619	2023/10/26	
	CORP ANDINA DE FOMENTO	特 殊 債 券	6.2500	5,000	5,085	473,095	2023/11/08	
	EXPORT DEVELOPMNT CANADA	特 殊 債 券	2.8000	15,000	14,935	1,389,286	2023/05/31	
	L-BANK BW FOERDERBANK	特 殊 債 券	2.7000	22,000	21,848	2,032,380	2023/06/19	
	WESTERN AUST TREAS CORP	特 殊 債 券	2.5901	17,000	17,105	1,591,160	2024/02/21	
	SOUTH AUST GOVT FIN AUTH	特 殊 債 券	2.6500	10,000	10,009	931,037	2023/06/16	
	SOUTH AUST GOVT FIN AUTH	特 殊 債 券	2.4800	10,000	9,989	929,213	2025/06/10	
	NEW S WALES TREASURY CRP	特 殊 債 券	2.5973	10,000	10,085	938,190	2028/05/26	
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	3.4726	10,000	10,139	943,213	2025/04/02	
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	0.5000	10,000	9,072	843,923	2025/11/20	
	QUEENSLAND TREASURY CORP	特 殊 債 券	2.2396	20,000	20,104	1,870,129	2027/04/15	
	EXPORT FIN & INS CORP	特 殊 債 券	0.5150	19,000	18,238	1,696,578	2024/01/29	
	INTL FINANCE CORP	特 殊 債 券	3.6000	10,000	9,843	915,605	2026/02/24	
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	1.7000	5,000	4,782	444,840	2024/11/15	
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特 殊 債 券	2.4500	10,000	9,845	915,791	2024/01/17	
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特 殊 債 券	3.7500	10,000	9,953	925,874	2025/03/12	
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	特 殊 債 券	4.0000	10,000	10,032	933,232	2023/05/22	
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	特 殊 債 券	1.9500	10,000	9,718	903,977	2024/04/23	
	AFRICAN DEVELOPMENT BANK	特 殊 債 券	1.1000	20,000	17,517	1,629,449	2026/12/16	
	KOMMUNALBANKEN AS	特 殊 債 券	4.5000	10,000	10,058	935,604	2023/04/17	
	KIWI BANK LTD	特 殊 債 券	3.6050	30,510	30,370	2,825,098	2025/09/23	

## 短期豪ドル債マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	期 末				
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	CPPIB CAPITAL INC	特 殊 債 券	4.4500	8,000	7,962	740,655	2027/09/01
	NATIONL HOUSING FIN INVT	特 殊 債 券	3.2726	14,000	14,050	1,306,968	2031/07/01
	MET LIFE GLOB FUNDING I	社 債 券	2.9750	24,000	23,449	2,181,244	2025/12/01
	JPMORGAN CHASE & CO	社 債 券	3.4801	20,000	19,989	1,859,376	2024/11/22
	ING BANK (AUSTRALIA) LTD	社 債 券	3.0000	10,000	9,898	920,711	2023/09/07
	BANK OF MONTREAL	社 債 券	3.1718	20,000	19,981	1,858,669	2024/07/17
	BANK OF MONTREAL	社 債 券	3.3718	20,000	20,077	1,867,636	2023/04/17
	BANK OF NOVA SCOTIA	社 債 券	3.0866	26,000	25,357	2,358,734	2027/01/20
	ROYAL BANK OF CANADA/SYD	社 債 券	4.5000	14,000	13,805	1,284,191	2027/07/13
	TORONTO-DOMINION BANK	社 債 券	3.2904	16,000	16,064	1,494,273	2023/04/14
	TORONTO-DOMINION BANK	社 債 券	3.4910	30,000	29,313	2,726,778	2026/03/17
	BPCE SA	社 債 券	4.1411	8,000	8,042	748,081	2025/06/05
	BPCE SA	社 債 券	2.9966	20,000	19,543	1,817,964	2026/04/20
	BPCE SA	社 債 券	5.2018	10,000	9,920	922,795	2025/09/29
	SOCIETE GENERALE SYDNEY	社 債 券	3.0796	14,000	13,996	1,301,928	2023/07/15
	SOCIETE GENERALE SYDNEY	社 債 券	3.5411	20,000	19,504	1,814,299	2027/03/03
	RABOBANK NEDERLAND/AU	社 債 券	3.0208	17,000	16,774	1,560,323	2027/01/27
	ZURICH FIN AUSTRALIA LTD	社 債 券	3.4770	18,000	17,941	1,668,884	2023/05/31
	SVENSKA HANDELSBANKEN AB	社 債 券	2.9911	10,000	9,777	909,540	2026/03/04
	BANCO SANTANDER SA	社 債 券	4.2289	10,000	10,025	932,562	2024/09/26
	BANCO SANTANDER SA	社 債 券	2.9996	19,000	18,465	1,717,681	2026/07/15
	TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	社 債 券	1.3000	6,000	5,951	553,615	2023/02/17
	TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	社 債 券	3.0399	10,000	9,900	920,972	2024/09/09
	MUFG BANK LTD SYDNEY	社 債 券	3.4589	14,000	13,919	1,294,778	2024/09/26
	OCBC/SYDNEY	社 債 券	2.7404	8,000	7,984	742,708	2025/04/14
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	社 債 券	3.4523	15,000	15,015	1,396,737	2023/03/16
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	社 債 券	2.1500	4,700	4,534	421,831	2024/06/19
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	社 債 券	2.8020	12,000	11,796	1,097,353	2026/08/24
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	社 債 券	3.1200	16,000	15,830	1,472,588	2027/02/25
	COMMONWEALTH BANK AUST	社 債 券	2.7404	24,000	23,760	2,210,177	2027/01/14
	WESTPAC BANKING CORP	社 債 券	2.9093	23,000	22,766	2,117,723	2027/01/25
	WESTPAC BANKING CORP	社 債 券	3.5310	10,000	9,992	929,474	2025/03/17
	WESTPAC BANKING CORP	社 債 券	3.8000	16,000	15,759	1,465,920	2025/05/20
	WESTPAC BANKING CORP	社 債 券	3.9000	8,000	7,878	732,841	2025/08/11
	SUNCORP-METWAY LTD	社 債 券	3.3293	5,000	5,037	468,569	2025/04/24
	SUNCORP-METWAY LTD	社 債 券	2.9893	19,000	18,771	1,746,083	2027/01/25
	CIBC SYDNEY	社 債 券	3.1120	18,000	17,633	1,640,286	2026/09/14
	CIBC SYDNEY	社 債 券	3.0796	12,000	12,042	1,120,180	2025/07/15
	MACQUARIE BANK LTD	社 債 券	3.1360	10,000	9,980	928,395	2025/02/12
	MACQUARIE BANK LTD	社 債 券	3.0899	10,000	9,833	914,721	2025/12/09
	CENTRAL NIPPON EXPRESSWY	社 債 券	1.0600	15,000	13,456	1,251,695	2025/08/01

## 短期豪ドル債マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	期 末				
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	COCA-COLA CO/THE	社 債 券	3.2500	20,000	19,680	1,830,708	2024/06/11
	APPLE INC	社 債 券	3.3500	10,000	9,921	922,925	2024/01/10
	MITSUBISHI UFJ FIN GRP	社 債 券	4.3426	15,800	15,804	1,470,127	2024/10/01
	MITSUBISHI UFJ FIN GRP	社 債 券	2.0777	10,600	10,029	932,984	2024/10/01
	OPTUS FINANCE PTY LTD	社 債 券	1.6000	3,000	2,763	257,028	2025/07/01
	OPTUS FINANCE PTY LTD	社 債 券	2.6000	17,000	14,581	1,356,362	2028/11/24
	HSBC LTD/SYDNEY	社 債 券	3.5000	20,000	19,915	1,852,493	2027/08/25
	UNITED ENERGY DISTRIBUTI	社 債 券	3.2250	10,000	10,000	930,209	2023/02/07
	DBS GROUP HOLDINGS LTD	社 債 券	4.3823	15,000	14,997	1,395,076	2028/03/16
	DBS GROUP HOLDINGS LTD	社 債 券	3.8618	26,000	25,714	2,391,988	2031/04/08
	BANK OF QUEENSLAND LTD	社 債 券	3.3851	6,000	6,022	560,218	2025/05/14
	CITIBANK NA SYDNEY	社 債 券	3.1951	10,000	9,986	928,934	2024/11/14
	VICTORIA POWER NETWORKS	社 債 券	3.0238	25,000	24,635	2,291,617	2026/04/21
	ING BANK (AUSTRALIA) LTD	社 債 券	4.0000	20,000	19,678	1,830,521	2025/05/26
	NATWEST MARKETS PLC	社 債 券	5.0546	9,400	9,332	868,109	2025/08/12
	PACCAR FINANCIAL PTY LTD	社 債 券	4.0500	20,000	19,594	1,822,633	2025/06/02
	小 計		—	1,125,010	1,106,431	102,920,285	—
	合 計		—	—	—	102,920,285	—

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ■ 投資信託財産の構成

(2022年10月7日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円	%
公 社 債	102,920,285	97.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,171,646	2.1
投 資 信 託 財 産 総 額	105,091,932	100.0

※期末における外貨建資産（104,517,290千円）の投資信託財産総額（105,091,932千円）に対する比率は99.5%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル=93.02円です。

## 短期豪ドル債マザーファンド

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年10月7日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	105,091,932,134円
コール・ローン等	913,159,903
公社債(評価額)	102,920,285,143
未収入金	643,130,978
未収利息	608,249,382
前払費用	7,106,728
(B) 負 債	265,857,575
未払解約金	265,855,960
その他未払費用	1,615
(C) 純資産総額(A-B)	104,826,074,559
元 本	39,096,033,785
次期繰越損益金	65,730,040,774
(D) 受益権総口数	39,096,033,785口
1万口当たり基準価額(C/D)	26,812円

※当期における期首元本額43,562,478,264円、期中追加設定元本額171,463,166円、期中一部解約元本額4,637,907,645円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

短期豪ドル債オープン(毎月分配型)	38,353,405,569円
短期豪ドル債オープン(年2回決算型)	742,628,216円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

### ■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

### ■ 損益の状況

(自2022年4月8日 至2022年10月7日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,193,956,899円
受 取 利 息	1,194,051,239
支 払 利 息	△ 94,340
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 857,150,601
売 買 益	400,257,083
売 買 損	△ 1,257,407,684
(C) そ の 他 費 用 等	△ 17,927,879
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	318,878,419
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	72,991,946,387
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 7,868,491,846
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	287,707,814
(H) 合 計(D+E+F+G)	65,730,040,774
次 期 繰 越 損 益 金(H)	65,730,040,774

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。